

今年はコロナの影響で、コミセンまつりは開催できませんでしたので、展示が中心の文化祭のみの開催になりました。例年より多くの作品を出展していただき、ありがとうございました。



## 近江鉄道を活かしたまちづくり 座談会（仮称）を開催します

八日市地区にある八日市駅や新八日市駅そして近江鉄道を、どのようにまちづくりに活かしていくかについての座談会を開催します。皆様のご参加、大歓迎です。

日時：12月9日（水）

19:30~21:00

会場：八日市コミセン ホール

ファシリテーター：(株) いろあわせ代表

北川雄士氏

主催：八日市地区まちづくり協議会



# 八日市まち協だより

第57号

令和2年11月発行

みんなでつくろう！ようかいちのまち

## まちつなぎ八日市 始まりました

9月から始まった「まちつなぎ八日市事業」。まだまだご存じない方もおられるようなので、参加されている方へのインタビューも交えてご紹介します。

- ちょっとした日常生活での困りごとをお手伝いするのは、「あなたの応援隊八日市」。
- 脳活教室は、ペーパーシートで漢字や数字の問題解き。頭をひねった後は、講師の加藤さん手製のパズル。簡単そうでなかなか難しい。これが脳を活性化するんです。
- 今話題？の「スクエアステップ」。昔ケンケンッパとかで遊びませんでした？スクエアステップは、足ふみのパターンを覚えて実際にやってみるとこれもなかなか難しい。でもこれが介護予防になるんです。
- ママと子と町をつなぐ「ままこまち」は、はちのひカフェとコラボで、ママがワークショップにいる間に子どもたちはカフェに来ている方々と触れ合うことができます。

### あなたの応援隊八日市

ちょっとしたあなたの困りごとをお手伝いする「あなたの応援隊八日市」がスタートしました。応援隊の縁は、人と人の縁結びを大切にしようとの思いから、あえて「援」ではなく「縁」という字を使いました。

すでに、エアコンの清掃、庭木のカット、部屋の掃除と草むしりなどの依頼にお応えしております。大層なことはできませんが、ちょっとしたお手伝いが出来ればと考えています。

依頼の内容によっては、お応えできない場合もありますので、まずは

専用電話 **080-4564-3416**

までお問合せ下さい。

また、「あなたの応援隊八日市」のサポーターを募集しています。3面の申込書にてお待ちしております。

### 脳活教室



毎月第1水曜日  
(1月は13日)  
10:00~  
11:30  
八日市コミセン  
ホール

脳活教室に参加してみました。今回は27人の参加者が3~4人の組になって、漢字や数字の組み合わせや記憶の掘り起こしに関するゲームです。

私もある組と一緒に問題に取り組みましたが、結果にかかわらず皆さん明るく楽しんでいるのが印象的でした。参加者からは、「楽しみながら自然に脳の活性化が図れるのがうれしい」との声がありました。

みなさんも参加して楽しんでください。(高嶋)

### 新しい広報委員さん

八日市まち協だよりの広報委員として、各総自治会のまちづくり委員さんに加わっていただきました。

今まで、なんとなくまち協だよりを読んでいましたが、色々催しや活動があるようなのでお手伝いさせていただきます。

今度、なんとなくまち協だよりを読んでいました。色々催しや活動があるようなのでお手伝いさせていただきます。

地域のつながりが広がる「まち協だより」が発信できればと思います。

手にとられた皆様に読んでいただける紙面になるよう、微力ながら関わってまいります。

身近な話題を、新鮮な情報と分かりやすい紙面でお届けできるよう編集に努めてまいります。

八日市清水総自治会 高嶋芳紀さん

金屋総自治会 藤島銀二さん

東本町総自治会 山下勝司さん

三姉妹の子育て真っ最中！ご縁を大切に楽しく活動したいです。よろしくお願います。

地域の皆様の元気な様子やボランティアの皆様の活躍などが伝わる紙面づくりができればと思います。

地域の皆様の元気な様子やボランティアの皆様の活躍などが伝わる紙面づくりができればと思います。

緑町総自治会 松村栄士さん

浜野総自治会 上阪よう子さん

八日市町総自治会 中村敦美さん

### スクエアステップ

毎月第3木曜日  
10:00~11:30  
八日市コミセンホール

転倒防止や認知機能向上に効果があるスクエアステップは、3月まで月に1回八日市コミュニティセンターで60歳代から80歳代の20名余りの人が取り組んでいます。

準備体操から始まり、音楽に合わせて軽いステップから段々と複雑なステップに変わっていきます。参加者は、「楽しくて元気になった」「運動不足の解消になり、頭も使うのでいい」との感想の一方、「複雑なステップは覚えるのが大変」との感想もありました。

「皆さんが非常に熱心で、子供から高齢者まで一緒に出るスポーツなので多くの人が参加して欲しい」と指導者の落合スポーツ推進員は語っていました。



(浦根)

### ママと子と町をつなぐ「ままこまち」

次回は、トランスバレント作り  
12月8日(火)  
10:00~11:30  
八日市コミセン 会議室

10月8日に、はちのひカフェとコラボでみつろうラップのワークショップが行われました。

<ままりと(主催者)さんより>  
ぼっぶさんやはちのひカフェの皆さんが、子どもと遊んでくださっている間にママは自分時間を楽しんでいます。地域との関わりの中で、それが実現して嬉しいです。

<みなさんの感想>  
★気候変動のことなど知らないことがたくさんあって勉強になったので、ラップを減らすなど、できることはしていきたい。  
★帰ってからみつろうラップを使って、めっちゃ使える〜♪  
★とてもタメになる話が聞けました。可愛いエコラップも作れて大満足です。



(中村)

### 片言隻句

新型コロナウイルス感染症と長い付き合いになり、マスクを付けることも慣れてきました。皆さんはマスクの下のご自身の表情、意識されたことはありますか。長引くマスク生活の影響で、口元が隠れているせいか、顔の表情が衰え、マスクを外すと「あれ？なんだか老けた？」なんてことはありませんか。マスクを付けていても表情豊かな親しみやすい人でありたいものです。そのためにマスクの下でも口角を上げてキープして、いつもより大きめの笑顔をつくらせたいです。簡単なようですが、油断すると無表情になりがちです。筋肉を使わないとどんどん衰えてしまうのでしっかりと意識することが大事です。

最後に「目は口程に物を言う」。マスクで覆われた顔の部分が、前を向いているのは目です。目を待っているか、目が笑っているか、相手が不信感や恐怖心を持たれてしまいません。日々どこかに自分の楽しみを見つけて、目も笑うように、それが未来への希望につながります。

ちょっとした意識を変えるだけで、若々しい印象になることができます。マスクを付ける時も、付けない時も、笑顔を取っていきましょう。

(藤田)

編集・発行

八日市地区まちづくり協議会 八日市コミュニティセンター内  
IP:050-8034-1141 NTT:23-4120 FAX:23-4120  
E-mail:8comi920@e-omi.ne.jp



Instagram



LINE



facebook

## 八日市地区まちづくり懇談会開催

地域の課題について行政と意見交換を行うまちづくり懇談会が、10月21日自治会連合会とまちづくり協議会が参加し開催されました。今年は進みつつある中心市街地活性化計画と、高齢化が進む八日市地区の活性化について話し合いました。

- ・八日市駅前市有地の活用と周辺地区（延命公園等）整備の進捗状況はどうなっているか。
  - 事業者からの提案段階ではあるが、14階建ビルは1階は東近江市の交流・情報発信スペースとし、カフェや観光情報を発信するよう計画している。2、3階はオフィスフロアで調整中。4階～14階は44戸のマンションで、間取りが選択可能な様に数タイプ準備し分譲される。令和5年3月竣工予定。専用の駐車場は立体駐車場を予定。観光客用のバス1台の待機スペースを確保する予定。延命公園、清水川の整備は、滋賀県で開催される国民スポーツ大会の施設整備と予算枠が同じためスポーツ大会が優先されている。しかしながら延命公園は、2年前にワークショップで基本的な整備方針を検討しているので、国の補助金の対象となるよう協議していく。
- ・高齢化が進む八日市地区の活性化について新しいシステムづくりについて。
  - 自治会活動の見直しをするなどして、活動を継続されるようバックアップをしていきたい。
- ・事業を計画し実行する際には、計画段階から地元自治会長と意見交換をして欲しい。
  - 八日市駅前市有地の活用については提案型であったので、提案が出てからお知らせした。地元の意見は十分に聴くようにしていきたい
- ・民生委員児童委員、少年補導員等の年齢制限が70歳になっているが、年齢延長して欲しい。
  - 民生委員児童委員については、次回改選時に民生委員児童委員協議会と協議して見直していく方向。

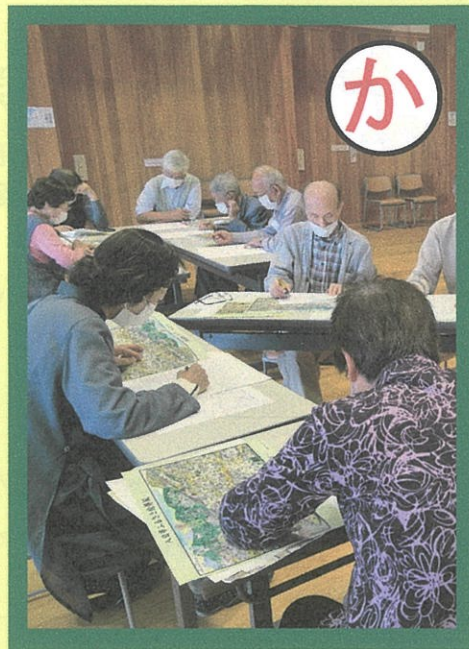
\* 今回のまちづくり懇談会では、八日市地区の抱える高齢化の問題、後継者育成など生の意見交換ができ、行政、地域ともに今後のまちづくり、組織の活性化の必然性を認識できました。（高村）

# よ 八日市

## ふるさと絵屏風

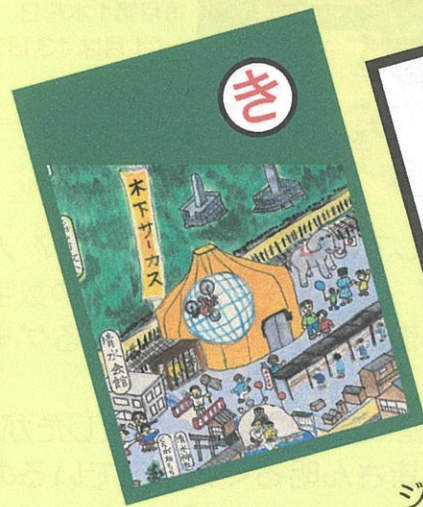
### ジャンボカルタを

## 制作中



か

か カルタの文案  
三百点  
プロジェクトで  
選考しました



き

き 木下サーカス  
やって来た  
テント小屋は  
超満員

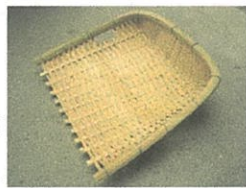


あ

あ 甘党で  
テレビ観戦  
力道山

コロナが治ったら  
ジャンボカルタ大会がしたいですね

旧八日市市には約8千万年前の激しい火山活動の噴出物で出来た湖東流紋岩から成る山塊が数多くあり、その一つに箕作山と云う里山が八日市北西部にある。「箕(み)」と云う農具を伏せた形の様になだらかな姿から名付けられた。建部下野町付近から箕作山を見ると腰越峠を挟んで南と北に二つの山頂を持っていることが分る。不可解なことに南北山頂の両方共が箕作山と呼ばれている。



南の箕作山(372m)は旧八日市市内の最高地点で、近くに瓦屋禅寺、太郎坊宮、岩戸山十三仏等尾根筋を巡るハイキングコースがあり、そのマップには箕作山ハイキングと記されている。

平成22年、山麓に新設された小学校は箕作小学校と命名された。また、太郎坊宮近くにはみつ

くり保育園があった。この様に、地元では南の箕作山がより良く知られている。

一方、北の箕作山(325m)は、五箇荘地域では別名清水山とも呼ばれ、その山頂付近には箕作城の城跡が残っている。

室町時代、近江守護佐々木氏が本拠地として琵琶湖東岸の観音寺山(織山きぬがさやま)に観音寺城を築いた。その支城として、中山道を挟んで対峙する北の箕作山に築かれた箕作城を、1550年に大幅に改修した。その18年後、室町幕府最後の15代将軍足利義昭を奉じて上洛を目指した織田信長に攻められて、箕作城はわずか一日で落城し、それを見て観音寺城は無血開城した。

箕作城はその後廃城となり、現在は草木の茂る中に数mの石垣が残るだけになった。

(森野)

あれやこれや(其の十四) 二つの箕作山の巻

八日市地区生活支援サポーター

おうえんたい

## あなたの応援隊八日市

### サポーター募集!!

八日市地区のみなさんの「助けて」

という声に暮らしのお手伝い!

私たちの住む地域には、ちょっとした困りごと、さびしさを抱えて暮らしている方がおられます。困っている方へ自分にできることでちょっとお手伝いすることで、お互いの心や暮らしが豊かになります。

住民みんなが気軽に「助けて!」と言い合える八日市地区をつくっていくために、あなたの持つ「力」と「時間」そして「あたたかい気持ち」を活かしてみませんか?

『あなたの応援隊八日市』では、サポーターを募集しています。

お手伝いいただける方は、下記の用紙にご記入いただき、コミセンまでお持ちいただくか、専用電話 080-4564-3416 までご連絡ください。

氏名		年齢		性別	男・女
住所		連絡先			